令和5年度市長との意見交換会での意見に対する
現在の状況(令和6年度)について

1 市長とのタウンミーティング

(1) 高砂地区

ご意見	現在の状況（令和6年度）
高砂町が衰退している。山電高砂駅前整備を第一に考えてほしい。	令和6年度中に高砂駅南周辺整備基本計画を修正予定です。【都市創造部】
サンモール跡地はいつまでこのままか。本気で取り組んで欲しい。	整備計画の早期公表・早期着工を強く申し入れています。進展があれば、地元及び関係者に適時報告します。【生活環境部】
高砂公民館を廃止して、コミュニティセンターに統合する理由を説明してほしい。	公共施設の建設、運営、維持管理には多額の費用が必要です。 阪神淡路大震災以前は人口増、税収増に伴い公共施設も増加してきました。その後、人口減少社会の到来により、人口減、税収減の時代になり、公共施設の総量は人口十バランスを適度に保つ必要があります。 今後、市全体で施設を縮減し持続可能な行政運営が必要であり、高砂地区には類似施設があることから今回統合したものです。【政策部】
地域交流センターでは公民館活動に理解のある方に調整をお願いしたい。	センター長には職員を配置し、旧公民館の館長経験者と旧市民コーナーの職員経験者を配置しています。センター長を中心に公民館の利用や行政サービスがスムーズに行えるよう取り組みます。【市民部】
高砂市民病院は市民の命を救うために努力している。このまま存続をお願いする。	市民病院将来構想を決定しました。公立病院としての必要性や役割等を果たす医療機関として継続できるよう取り組みます。【政策部】
高砂市民病院は総合病院である必要はなく、診療所でよい。市民の医療として何が必要なのか検討すべき。	
高砂町内を走るバス路線を確保してほしい。買い物に行くのに困っている。	令和7年3月までの土日、高砂町内を走るバスの試験運行を継続しています。ご利用いただき、利用状況から判断する方針です。【都市創造部】

ご意見	現在の状況（令和6年度）
高砂町の活性化のために、地域住民が理解・協力できるように促してほしい。	ご指摘のとおり、地域の方のご理解が必要だと考えています。【都市創造部】
防災行政無線の音楽を提案したが、十分検討したと思えない返事だった。十分検討してから回答すべき。	検討を重ねましたが、放送は市民に定着しているため、今後も継続して放送を行います。【教育部】

（2）荒井地区

ご意見	現在の状況（令和6年度）
市民プールはできる限り存続してほしい。高砂市は子育て世代が流出している。市民プールは子育て世代の利用が多い。市民プールの廃止が人口減少の負のスパイラルの要因にならないか危惧している。	市民プールの運営は最大令和7年まで、運営に支障がなければ延長し、その間に、代替案を検討します。【健康こども部】
1年で2カ月しか稼働しないプールが黒字にはならない。民間も受けない。規模を縮小し、幼児用プールだけでも残せないか。	市民プールの運営は最大令和7年まで、運営に支障がなければ延長し、その間に、代替案を検討します。子どもの水遊びについては、他の場所に設けています。【健康こども部】
学校では水泳の時間が少なくなっている。屋内プールができてから市民プールを廃止してほしい。	市民プールの運営は最大令和7年度まで、運営に支障がなければ延長し、その後、廃止する予定です。【健康こども部】
時代は変わっていく。稼働率が低いといずれ撤退する。学校のプールを含めて統合し、1箇所にレベルの高い施設を維持すべき。	市民プールの運営は最大令和7年度まで、運営に支障がなければ延長し、その間に、代替案を検討します。今後の学校プールについては、関連部署と協議します。【健康こども部】
耐用年数を超えている施設、維持管理に大きなコストがかかるプールは廃止すべき。	市民プールの運営は最大令和7年度まで、運営に支障がなければ延長し、その後廃止する予定です。【健康こども部】
電気自動車の普及には充電インフラの整備が必要。検討していただきたい。	市では本庁以外にも公共施設への設置を検討中です。国は令和6年度も民間への充電インフラへの補助を実施しています。【生活環境部】
じょうとんバスが高齢者の移動手段であるなら、行き先は病院と買い物に特化した路線にしてほしい。	じょうとんバスは高齢者に限らず、できるだけ多くの人に利用していただきたいと考えています。

ご意見	現在の状況（令和6年度）
	今年度から2年かけて地域公共交通計画を策定し、じょうとんバスだけではなく、市内の移動手段について検討します。【都市創造部】
じょうとんバスの路線はあるのに廃止されたバス停がある。理由が理解できない。	令和5年10月から、小松原交差点南バス停と塩市郵便局のバス停を追加しました。【都市創造部】
学力調査結果が、全国平均と比べて悪い。高砂市に住んでもらうためには教育に力を入れるべき。	今年度も授業改善、ICT機器の有効活用、読書活動の充実に取り組みます。新たに探究的な学びを取り入れながら、各校の総合的な学習の時間の充実を図ります。【教育部】
人口は目標ではなく結果。減るものでもある。義務教育に力を入れてほしい。	誰一人取り残さず子どもの可能性を引き出せるよう、授業改善等に取り組んでいます。【教育部】
公共施設全体最適化計画への参画者数が少ない。公共施設についてもっと話し合う必要がある。	公共施設全体最適化計画は、これまで説明会や出前講座などを通して説明してきました。公共施設の総論にはご理解いただいているものと考えており、各施設の具体的な方針は、適時、市民説明会等を開催し、ご意見をいただく方針です。 公共施設の現状をご説明し、今後のあり方を職員と参加者で意見交換する出前講座があるので、ご利用ください。【政策部】

（3）伊保地区

ご意見	現在の状況（令和6年度）
JR曾根駅周辺は道路幅員が狭い。中筋小学校の通学路。道路への考え方は。	線路南側の市道春日野・牛谷準幹線道路においては、道路拡幅及び歩道整備に向けて作業を進めています。【都市創造部】
じょうとんバスの伊保中部地区を走る路線が廃止され、不便だという意見がある。路線の復活はできないか。市の南北移動の手段としてバスを考えてほしい。	今年度より2年かけて地域公共交通計画を策定し、じょうとんバスだけではなく、市内の移動手段について検討します。【都市創造部】
公民館のトイレの洋式化。昨年も要望したが、再度。	令和6年度は荒井、伊保、米田の地域交流センターのトイレ改修を実施します。令和7年度以降に阿弥陀、中筋、北浜の地域交流センターのトイレ改修を実施する予定です。【市民部】

ご意見	現在の状況（令和6年度）
法華山谷川沿いの遊歩道の雑草対策をお願いしたい。	状況を見ながら、除草作業を行います。【都市創造部】
市役所の職員の対応に個人差がある。丁寧な人も、不親切な人もいる。困っている市民に対して、どの職員も丁寧に対応してくれれば、市とともにまちづくりができる。	「高砂市人材育成基本方針」を改定し、目指すべき職員像のひとつに「市民に寄り添い、思いやりをもって行動する職員」を掲げており、職員の接遇マナー向上を図る職員研修を引き続き実施してまいります。人事評価においても接遇は人材育成に資するものとして、目標のひとつに設定し、業務にあたっています。【総務部】
高砂市は小さな市でも、よいところがたくさんある。市民も関心を持つと同時に、もっとアピールしてほしい。	市内には多くの興味深い地域資源があります。市で把握している情報は整理して、地域の皆様と共にアピールに取り組みます。【政策部】
文化醸成として、市役所食堂前のホールにピアノを置いてはどうか。財源等問題はあるが。	ピアノの常駐はしていませんが、お昼休みに「ホールコンサート」として音楽を楽しんでいただいております。現状を継続します。 【政策部】
市役所駐車場は走りにくく、出入り口もわかりにくい。改善策を調査してみてもどうか。	新庁舎の浸水対策によるかさ上げを行った結果、駐車場に緩やかな傾斜をつける必要がありました。出入口は、様々な制限がある中で、関係機関と協議し、位置を決定しました。利用しやすい駐車場として対応できる改善を図ります。【政策部】
市民プールの説明を。何年か前に地区を回って廃止の方針を説明したが、廃止を延期する表明をされたのでは。説明をすべきではないか。	市民プールの運営は最大令和7年度まで、運営に支障がなければ延長します。令和6・7年の営業については、安全点検等で運営の可否を毎年、判断し、広報等で周知してまいります。【健康こども部】

（4）中筋地区

ご意見	現在の状況（令和6年度）
C地区は市街化調整区域だが、市街化区域になるのか。	今年度、C地区まちづくり協議会準備会の立ち上げに向けて、地元と取り組んでいます。【都市創造部】
JR 曾根駅の南北連絡はエスカレーターをつけるなど利便性を。南側の道路整備もお願いしたい。	新たに整備する JR 曾根駅南北自由通路にはエレベーターを設置する方針です。また、線路南側の市道春日野・牛谷準幹線道路においても、

ご意見	現在の状況（令和6年度）
	道路整備に向けて作業を進めています。【都市創造部】
人口が減少している。若い子育て世代に住んでもらうために計画していることは。	若い子育て世代が住む場所を選ぶときにポイントとなる、通勤や通学に便利な駅周辺整備や、子育て施策などを中心に、高砂市を知っていただけるように努めてまいります。【政策部】
ごみステーションの持ち帰りはだめなのか。使えそうなものもある。	ごみステーションからのごみの持ち帰りは条例で禁止しています。 ごみステーションに出す前に、フリマサイト・アプリ、リユースショップ等を活用して、まだ使える不用品のリユース推進にご協力をお願いします。 現在実施しているベビー用品に加え、将来的には家具類等のリユース事業も検討したいと考えています。【生活環境部】
防災について、市長はどう考えているか。	防災について、ポンプ場の整備などのハード対策と避難体制の構築などのソフト対策を併せて行うことが大切であると考えています。特に、市民一人ひとりがハザードマップを認識することや災害情報・避難情報を正しく理解することは、いざというときの避難行動につながるものと考えており、市では、出前講座等を通じて防災意識を高めることができるよう、引き続き意識啓発を図ります。【総務部】
高砂市の人口を増やすために仕事を、ということだったが、臨海部には工場が立地していない空き地はないのか。	臨海部の企業が設備投資を行いやすい環境を整備するため、緑化率の緩和や一定の規模の設備投資を行なった企業に対する奨励金の交付などの施策を行っています。【生活環境部】
魅力的な遊具をそろえ、よそからも人が来るような公園整備を。	令和5年10月に市ノ池公園の大型遊具をリニューアルし多くの方に楽しんでいただいています。 今後も市民のニーズに合わせた遊具の整備を検討します。【都市創造部】
じょうとんバスの便数を増やせないのか。	今年度から2年かけて地域公共交通計画を策定し、じょうとんバスだけではなく、市内の移動手段について検討します。【都市創造部】

(5) 曾根地区

ご意見	現在の状況（令和6年度）
JR 曾根駅の南改札口の建設の具体的なスケジュールは。	JR 曾根駅は自由通路の整備と橋上駅化に向けて作業を進めています。令和7年度から工事に着手し、令和10年度の供用開始を目指しています。【都市創造部】
JR 曾根駅周辺整備は嬉しい。教習車も通る道路なので、拡幅やミラー設置などの安全配慮をお願いしたい。	線路南側の市道春日野・牛谷準幹線道路においては、道路拡幅及び歩道整備に向けて作業を進めています。合わせて駅周辺の安全対策も実施します。【都市創造部】
JR 曾根駅南側の道路、東の方の2車線化は困難ではないか。	地権者には道路拡幅（2車線化）に向けて、協力を求めています。引き続き、必要な作業を進めます。【都市創造部】
電気自動車の購入促進がゼロカーボンの推進になっている。電気自動車は製造時にCO ₂ の排出が多い。長く走らなければ削減にならない。どうお考えか。	本市では、産業部門（工場等）の次にCO ₂ 排出量が多い運輸部門（自動車等）のCO ₂ 削減に向け、電気自動車に加え、プラグインハイブリッド車やハイブリッドトラックにも補助を行っています。現時点では製造する時のCO ₂ の排出量はまだ多いですが、今後自動車工場でのCO ₂ 排出量削減も進むと考えています。【生活環境部】
製造から廃棄までのサプライチェーン全体でCO ₂ 排出の削減を計算すべき。	情報収集をしながら、環境に配慮した事業に努めます。【生活環境部】
防災行政無線の音楽を入れ替え、月の沙漠を18時にした方が、多くの人に耳にもらえるのでは。	検討を重ねましたが、放送は市民に定着しているため、今後も継続して放送を行います。【教育部】
松村川の河川改修の完了はいつか。	令和6年3月10日に松村川防潮水門・排水機場の完成式典を開催しました。また、松陽橋付近の護岸改修工事も3月末に完成しました。引き続き、治水安全度のさらなる向上に向けて、鹿島排水機場水門撤去等の河川改修に取り組みます。【上下水道部】
松村川の松陽交差点の天満橋の歩道の幅が狭くてすれ違えない。拡幅してほしい。	天満橋は兵庫県管理です。県道の松陽交差点に隣接しており、県に交差点の右折レーン整備などの検討をお願いしています。歩道部についても要望します。【都市創造部】
教育現場での防災まちあるきを提案し	これまで、自主防災組織を対象に防災まち歩き

ご意見	現在の状況（令和6年度）
たい。避難所看板などは考える教材になる。	を実施し、地域の危険箇所や避難路について地域と考える機会を設けてきました。教育現場での防災まち歩きについては、教育部や学校側と協議し、実施について検討してまいります。【総務部】
旧入江家の東側は古い町並みで道が狭い。消防車、救急車、パッカー車が入れる道路にすべき。空き家も増えている。所有者不明の土地を市が買い取って広場にできないか。	建物の建替え等の際には、敷地を後退していただき、狭あい道路事業により道路拡幅を促進しています。【都市創造部】
図書館の自習室は市内の人しか利用できないのか。神戸市の友達が利用できなかったそうだ。	図書館の自習スペース（2階）の利用は図書館カードを登録している人に限定しています。（市内在住、市内通勤・通学、播磨圏域在住）自習スペースには限りがあり、利用の管理等もあることから制限しているものです。【教育部】
天川第2ポンプ場付近の用水路の雑草対策をお願いしたい。	土の水路であるため草が繁茂しやすい状況であり、害虫等の発生に繋がるため、令和6年度以降は現場確認を行い、状況に応じて除草を実施します。【上下水道部】
曾根地区の地域交流センターに公民館が移転した後も防災行政無線は残してほしい。ただ、反響して聞こえないとも聞く。改善の検討を。	防災行政無線については、拡声子局の整備を行うときに音達エリアも設計し整備しており、現状の位置のまま残すこととしています。ただし、反響して聞こえないエリアについては、調整を行うなど改善を図り、防災アプリの啓発を行います。【総務部】

（6）米田地区

ご意見	現在の状況（令和6年度）
阿弥陀新池を利用している人が多いが、トイレがない。 山登り客も含め、トイレは大切。	阿弥陀新池の近くにある高砂市観光交流ビューロー北観光案内所の裏手に、簡易トイレが設置されましたので、ご利用ください。【政策部】
米田公民館の駐車場の狭さも課題だが、車の出入りも危険。米田には廃止される公共施設があり、市民活動の拠点となる地域交流センターは、思い切って移転できないか検討してほしい。	公共施設全体最適化計画において 2036（令和18）年までに他施設への機能移転を検討としています。【政策部】

ご意見	現在の状況（令和6年度）
	<p>駐車場は、令和6年度に6台増設を予定しており、地域の市民活動の拠点として利用できるよう整備します。【市民部】</p>
<p>高砂市は人口が減り続けている。人口が増えている自治体は、安心して子供を産んで育てられるやさしいまちだから。住みよいまちづくりを目指して市民目線で市政運営を。</p>	<p>ご指摘のとおりと考えており、住みよいまちを目指し、取り組みます。【政策部】</p>
<p>他市で事例のある、自治会の回覧のペーパーレス化を、モデル地域を指定して進めてみてはどうか。</p>	<p>令和5年度から、情報共有の促進に係る取組も補助対象となる、「地区連合自治会活動支援補助金制度」を開始しました。是非ご活用ください。</p> <p>また、LINEを利用した情報共有方法についても、導入マニュアルの提供、対面による使用方法の説明を行うなど、自治会におけるデジタル化の促進をサポートしています。今後も、自治会の状況や要望等の把握に努め、新たな支援策を検討してまいります。【市民部】</p>
<p>高齢者どうしてもスマホを使いながら使い方の勉強会をしている。公共施設のWi-Fi化を検討してほしい。</p>	<p>現在、教育センターはWi-Fi環境の導入はしていません。今後、導入について検討してまいります。【教育部】</p> <p>公民館の地域交流センター化に伴い、高砂地域交流センター及び曾根地域交流センターについては、全館公衆無線LANを整備しました。その他の地域交流センターでも、すでに一部のエリア内で使用可能な公衆無線LANを提供しています。【市民部】</p>
<p>法華山谷川に架かる竜山橋は、徒歩も自転車も危険。</p>	<p>R5年度に今市・生石準幹線道路の路側帯の整備を行いましたので、そちらを通行して頂くようお願いいたします。【都市創造部】</p>
<p>マイナンバーカードのトラブルは発生しているか。</p>	<p>トラブルは発生していません。【市民部】</p>

(7) 阿弥陀地区

ご意見	現在の状況（令和6年度）
ゼロカーボンの推進として、市民対象に省エネ家電の購入補助はないのか。	お家のCO ₂ 排出量削減においては、家電製品の省エネ化が有効と考えており、補助事業の実施を検討しています。【生活環境部】
不登校児童、生徒が増えている。オンライン授業は行っているのか。	全小中学校に光回線を導入し通信環境の改善を図りました。希望があればオンライン授業に対応できる状態です。【教育部】
太陽光パネルの設置を含め、市長は阿弥陀地区をどうしていこうとしているのか。	第1種農地には太陽光パネル設置規制があるため、阿弥陀地区の国道2号よりも北の農地は太陽光パネル設置に、一定の規制があると考えています。 地域農業の将来を考える地域計画の策定を行っており、令和5度についてはアンケートの結果をまとめた目標地図を素案まで策定しています。令和6度は策定に向けて地元と協議を進めながら阿弥陀町の農業、農地を守っていきたいと考えています。【生活環境部】
農業をこの地域でどうしていくのか考えなければ、農業をする人がいなくなる。	新規就農者の増加は市の方針でもあります。国や県の補助メニューの周知・斡旋を行っています。また、集落営農組織の設立時や認定農業者への市の支援策を地域計画の策定と合わせて検討したいと考えています。【生活環境部】
地域計画ができれば農地が保全され、新規就農者が来るのか。今も農地バンク制度があるが機能していない。農家が農地を保全できる支援を検討してほしい。	地域計画については、アンケートの結果をまとめた目標地図を素案まで作成している。令和6年度策定に向けて地元と協議を続けてまいります。【生活環境部】
空き家が増えている。更地にすると資産税が上がるそう。更地にするにもお金がかかる。売却しようにも地価が下がっている。何かいい策はないか。	空き家に関する相談は建築住宅課で受けています。解体などの補助制度については、広報誌やホームページなどでお知らせしております。 【都市創造部】
阿弥陀小学校への通学路に歩道橋があり、老朽化している。子どもがつかずいている。夏休み中に対策を。	昨年7月14日に現地で通学路合同点検を行いました。劣化はあるものの、緊急性はなく経過観察します。雨天時は滑りやすいため、小学生への注意喚起を依頼しました。令和7年度に歩道橋補修工事予定であることも学校には説明

ご意見	現在の状況（令和6年度）
<p>じょうとんバスの便数を増やしてほしい。免許返納者も増えている。移動手段も検討してほしい。</p>	<p>をしています。【都市創造部】</p> <p>令和7年3月まで、土日祝日を走る市ノ池・高御位山ルートの実験運行を継続しています。利用していただき、利用状況から判断する方針です。</p> <p>今年度から2年かけて地域公共交通計画を策定し、じょうとんバスだけではなく、市内の移動手段について検討します。【都市創造部】</p>
<p>市長は、隣の姫路市、加古川市と比べて、高砂市はこんなところがよい、ということはどうなところとお考えか。</p>	<p>臨海部に大手企業の工場が立地していることや、治水対策を進めた結果、住みやすいまちになっていること。温暖な地域であり、JRと山電があること。コンパクトな市域に海も山も、高御位山、石の宝殿、高砂神社、謡曲高砂もある、と考えています。【当日の市長の発言】</p>
<p>他市と比べて小さい市だからこそできることは「スピード」だと思う。昨年のタウンミーティングの結果もよくわからない。小さな市だからこそスピードを上げて取り組んで欲しい。</p>	<p>財政をみながら予算化しています。建設費に対する償還の平準化も考え、うまくコントロールしながら判断します。あまり予算をかけなくても成果を出せるように取り組みます。【当日の市長の発言】</p>

（8）北浜地区

ご意見	現在の状況（令和6年度）
<p>今年度、北浜トンネルの5年に一度の点検をするのに、なぜ地元説明をしていただけなのか。</p>	<p>小、中学校、北浜町の各自治会長に、8月に事業概要の説明を行いました。【都市創造部】</p>
<p>里山の管理が難しくなっている。イノシシなど害獣による農作物への被害もある。人的な被害も懸念される。市として対策があればお願いしたい。</p>	<p>令和5年度から西浜、北脇両自治会が、市の提供した鳥獣防護柵の資材にて設置を開始しています。【生活環境部】</p>
<p>里山整備事業は、県の予算ではなく市の予算なのか。自治会や農会が申請すればできる交付金事業であれば、地元自治会、農会が取り組む必要がある。</p>	<p>大規模な里山整備事業は、県事業。小規模な事業は市の単独事業で行っており、自治会からの要望があれば事業を実施しています。北脇、西浜地区にて令和5年度から市の小規模森林整備事業を実施しています。</p> <p>イノシシ対策としても令和5年度から西浜、北脇両自治会が市の提供した鳥獣防護柵の資材</p>

ご意見	現在の状況（令和6年度）
<p>以前、大規模整備事業をしていただいた。地元で管理しているが、自治会は高齢化が進んでいる。非常に危険。 また、大規模整備事業の後、山が崩れている箇所がある。早急に検討していただきたい。</p>	<p>にて設置を開始しています。【生活環境部】</p> <p>急傾斜地崩壊対策事業の実現に向けて、令和6年2月17日に地元説明会を開催しました 地元や地権者の皆様から事業に対する同意が得られれば、県に対し事業化を働きかけます。 【都市創造部、生活環境部、上下水道部】</p> <p>災害時に被害に遭わないよう土砂災害警戒区域などの危険な区域に住んでいる方に対して、ハザードマップやマイ避難カードの作成などを通して、引き続き、早期の避難の必要性についての呼びかけを行います。【総務部】</p>
<p>鳥獣対策について再確認。イノシシ対策として地元でフェンスを設置するのは非常にしんどい。高齢者では難しい。距離も長い。市でよい方法を教えてほしい。</p>	<p>令和5年度より西浜、北脇両自治会が市の提供した鳥獣防護柵の資材にて設置を開始しています。【生活環境部】</p>
<p>高砂市の学校運営協議会は、国が示している形とは異なるということをご存知か。予算措置をすべきではないか。</p>	<p>他市町の状況等を調査しつつ、予算化に向けた取り組みを進めています。【教育部】</p>
<p>不登校の生徒がいる。憲法には、教育を受ける権利と教育を受けさせる義務がある。先生は不登校は子どもの責任と感しているように感じる。教育を受けさせる義務は学校にあるということの認識を統一してほしい。</p>	<p>今年度もサポートルームや教育支援センター等の多様な学びの場で、児童生徒の個に応じた支援を行います。【教育部】</p>

2 こども・若者世代と市長との意見交換会

(1) 高砂小学校 PTA

ご意見	現在の状況（令和6年度）
市民プールを壊さないでほしい。	市民プールの運営は、最大令和7年度まで、運営に支障がなければ延長し、その間に、代替案を検討します。【健康こども部】
ひまわり公園のような公園をつくってほしい。	高砂市では市ノ池公園に新しい大型遊具をつくったので、楽しく遊んでいただきたいです。【都市創造部】
宿題がない日を作ってほしい。自由研究のように自分で宿題を決めてする日があってもいいと思う。	毎日コツコツと家で勉強する習慣をつけることは大切なことですが、興味があることや疑問に感じていることを自分で調べて解決することはとても素晴らしいことなので、調べ学習をする機会を増やしていきます。【教育部】
雨の日に体育館でバスケットボールなどができるようにしてほしい。	雨の日も運動できるように、曜日によって使用できる学年を決めながら体育館を開放しています。【教育部】
サンモールには昔飲食店や服飾店などいろんなお店があった。復活させてほしい。	サンモール跡地の整備計画の早期公表・早期着工を強く申し入れています。進展があれば、地元及び関係者に適時報告します。【生活環境部】
運動会で、家族みんなでお弁当を食べる時間を復活してほしい。 小中合同運動会を復活してほしい。	今年も、こどもたちの体力を考慮し、合同運動会をせず、小学校だけで半日開催にしています。【教育部】
雨が降ると高砂小学校の運動場には大きな水たまりができて遊べなくなるので、水はけをよくしてほしい	運動場の水はけ以外にも学校は多くの問題を抱えています。優先順位を考えながら、順番に対応していきたいと考えています。【教育部】
令和・平成の近代史から時代を遡って、日本史の学習をしてはどうか。	歴史の流れを大まかに理解するために今まで通りの学び方で進めています。【教育部】
日本の立場だけではなく、相手の国の考え方も学びながら、中立的な立場から学習する必要があるのでは。	世の中には多様な考え方が存在します。自分の意見を大切にしながらも他者の意見を尊重できるような学習を進めていきます。【教育部】
高砂町に住みたいと思うような、まちの歴史などの学習機会を。	町探検や高砂町の調べ学習等で地域の良さ、発見をできるような授業を行っています。【教育部】
社会に出てから役立つような知識を学	どの学習も社会に出てから役立つものと考え、

ご意見	現在の状況（令和6年度）
習する機会を。	身近な話題等を授業に取り入れるなど工夫しています。【教育部】
堀川や向島公園などの海の水質改善（ヘドロの改善）に取り組んでほしい。	堀川及び高砂海浜公園沖においては、水質調査を毎年2回実施しており、水質の汚れや濁りなどを把握しています。【生活環境部】
	向島公園については、引き続き、県へ要望します。【都市創造部】
様々な国の人とコミュニケーションが図れる機会をつくってもらいたい。	ALT を各校に配置しながら、他国の人とコミュニケーションを図れる機会を作っています。【教育部】
高砂小中で行っている「夏学」「冬学」のボランティア参加者が増えるよう PR してほしい。	高砂小学校、高砂中学校が連携し PR しながら地域ボランティアの人数が増えるよう努力しています。【教育部】
一貫校としての強みとして、9年間で歴史のすべての授業を終えるようにカリキュラムを組むことはできないのか。	今年度も学習指導要領に基づいて歴史の学習を進めています。【教育部】
高砂に住み続けてもらうかを考えるべき。道が狭く駐車場の確保も難しい。	山陽電鉄、JR 駅の周辺地区において地元主体のまちづくり協議会や団体にて将来のまちの将来像の検討を進めています。若い人たちにも参画してもらい、魅力ある街づくりの意見を聞いています。事業の進捗を踏まえて、地元及び関係者に報告します。【都市創造部】
サンモールがなくなってから高砂の衰退が進んだと感じている。早く、跡地活用について話を進めてほしい。	サンモール跡地の整備計画の早期公表・早期着工を強く申し入れています。進展があれば、地元及び関係者に適時報告します。【生活環境部】
明石市も加古川市も子育て支援に力を入れている。特に0歳～3歳のお子さんを持つお母さんの支援を。	高砂市では、病気の子どもを預けることができる病児保育施設が2か所あります。また、保育園に入園する前のこどもが保護者と一緒に過ごせる子育て支援センターが2か所あり、うち1つは令和6年4月に曾根地区に新しくオープンしました。他にも、保育園への送迎などを依頼できるファミリー・サポート・センター事業などの子育て支援を行っています。【健康こども部】
教育含め高砂を好きになる施策を。他市で行っていないような斬新なアイデア	謡曲「高砂」を学ぶ時間を各校が設定するなど、高砂の伝統文化に触れる機会を作ることで郷

ご意見	現在の状況（令和6年度）
を考え、実践してほしい。	土愛が育まれるよう工夫しています。【教育部】

（2）阿弥陀こども食堂

ご意見	現在の状況（令和6年度）
公園の草が多くて困っています。ボランティアの方をお願いできませんか。	すでにボランティア活動、自治会活動において草引きをしてもらっていますが、各公園に合わせて状況は異なりますので、地域と連携して対応を検討しています。【都市創造部】
ボール遊びができる公園が近くにない。思い切りボール遊びできる場所が欲しい	みんなでつかう公園にはルールがありますので、遊べるつかいやすい公園を探してみてください。【都市創造部】
花火ができる公園があれば教えて欲しい。花火ができる公園が欲しい。	みんなでつかう公園にはルールがあり公園内での花火は難しいですが、向島公園において花火のイベントを開催しておりますので是非ご参加ください。【都市創造部】
ドッグランがあるような犬が自由に遊べる公園が欲しい。	みんなでつかう公園にはルールがありますので、地域の実情、公園の規模に合わせてドッグランのイベントを検討していきます。【都市創造部】
加古川にあるじゃぶじゃぶ池みたいな水遊びの施設が欲しい。	市ノ池公園では夏に散水タイムとして芝生広場で水遊びを楽しめるイベントを実施していますので是非ご参加ください。【都市創造部】
姫路市や加古川市には「科学館」があるのに、高砂市にない理由はなんですか。	市内にいろいろな施設があるのは理想的ですが、施設の建設や運営に多くの費用がかかります。【教育部】
公園に時計がない。公園は登校班の集合場所にもなっている。役員の方が時計をつけてくれています、雨や暑さでよく壊れます。	各公園において状況異なりますので地域の方の意見を反映し、ニーズに合わせた対応を検討します。【都市創造部】
重いタブレット増えて、ランドセルの重さが5キロを超えている。荷物が多い日の片道30分はつらい。	各校ともに教科書や資料集、教材など持ち帰りするものが減るようにルールを決めるなど工夫しています。【教育部】
高砂市だけ夏休みが短い理由はなんですか。	学校の教室にエアコンを設置したので、2学期の始まりを早めて授業をしています。【教育部】
体育館や道場にもエアコンをつけて欲	体育館のエアコンの設置は、これから考えてい

ご意見	現在の状況（令和6年度）
しい。	かないといけない課題の一つだと考えています。【教育部】
プール営業を続けて欲しい、ナイタープールは子供たちの夏のお楽しみ。	市民プールの運営は最大令和7年まで、運営に支障がなければ延長し、その間に、代替案を検討します。【健康こども部】
児童手当や低所得者の母子家庭への待遇を良くして欲しい。	児童手当について、現在は、中学3年生までが手当をもらえる対象でしたが、令和6年中に高校3年生までもらえるように法律が変わります。また、低所得（非課税世帯）のひとり親家庭では、学童保育所の保育料が無料です。【健康こども部】
朝の通勤時に御旅交差点の渋滞の緩和を考えて欲しい。荒井中学校校門前の道を通る車のスピードが速い。	自動車の通行量が多い道路の渋滞解消や、自動車のスピードを遅くできるように、県や警察とも協議をしていきます。【都市創造部】
夏、暑い。下校時につかえるように冷却パッドを冷やすための冷蔵庫を小学校に設置して欲しい。	まだ冷蔵庫は設置されていません。全員が冷やそうと思うとたくさんの冷蔵庫が必要となるので難しいのではないかと思います。【教育部】
草刈りは本当に大変だと思うが、除草剤が子どもたちや動物たちへ与える影響を考え、つかわないでほしい。	公共施設では除草剤はつかっていないと認識しています。【都市創造部】
学校給食において、安全な地産地消の食材を使用してほしい。	今年も学校給食で地産地消の日を定めながら、安全安心な給食の提供に努めます。【教育部】